

2015年度 石教研英語部会第二次研究協議会開催要項

(1) 当日の流れ

I. 会場 全体会場 : 北広島市立東部中学校
 授業会場 : 北広島市立東部中学校・広葉中学校・東部小学校

II. 研究主題 「コミュニケーション能力の育成をめざす授業の創造」
 ～積極的にコミュニケーションする態度を養うために～

III. 日程 10月16日(金)

	9:00	9:50	10:45	11:20	11:40	11:50	12:20	13:20	13:50	14:05	16:20
受付	公開授業	授業反省	(東部中へ移動) 休憩	全体会	休憩	ワークショップ 実践発表①	昼食	ワークショップ 実践発表②	休憩	分科会	整理委員会

・東部中学校・広葉中学校
 ・東部小学校
 ・東部中学校

IV. 公開授業及び授業反省

(公開授業 9:00~9:50、授業反省 10:00~10:45)

※授業反省は推進委員で分担

	参観人数	授業者	司会者	記録者	助言者
中3年生	33	大道 美和子 教諭 (北広島・広葉中)	由利 陽介 教諭 (千歳・向陽台中)	伊藤 あかり 教諭 (江別・大麻東中)	木村 優 校長 (石狩・花川中)
中1年生	62	羽澤 茜 教諭 (北広島・東部中)	富田 展子 教諭 (北広島・西部中)	高柳 愛 教諭 (石狩・樽川中)	岩田 博明 校長 (恵庭・恵明中)
小5年生	32	玉田 充幸 教諭 (北広島・東部小)	辻本 若菜 教諭 (江別・対雁小)	武田 信明 教諭 (千歳・桜木小)	荒谷 順一郎 校長 (新篠津・新篠津中)

V. 全体会

《全体会》 (11:20~11:40)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 開会の言葉 | 7. 新入会員の紹介 |
| 2. 部長あいさつ | 8. ALTの紹介 |
| 3. 経過報告 | 9. 各種研究会の報告 |
| 4. 研究員より | 10. その他 |
| 5. 教育課程研究報告 | 11. 連絡事項 |
| 6. 小委員会活動報告 | 12. 閉会の言葉 |

(2) 各種研修会の報告

・今年度は 千歳北斗中学校 高石智也 先生に報告していただきます。

(3) 学年別分科会

中学校 学年別に2つで6分科会 小学校 2分科会 さらに ALT 分科会

学年	テーマ	人数	司会者	記録者
中1年生	A (研究内容1・2)	11	櫻田 一平 教諭 (石狩・聚富中)	小沢 香奈子 教諭 (千歳・千歳中)
	B (研究内容3)	28	佐々木 大輔 教諭 (千歳・北斗中)	片岡 昌子 教諭 (江別・中央中)
中2年生	A (研究内容1・2)	15	山口 順 教諭 (江別・江別第一中)	川瀬 恵太 教諭 (恵庭・恵み野中)
	B (研究内容3)	16	田中 睦 教諭 (北広島・西の里中)	佐藤 直子 教諭 (石狩・石狩中)
中3年生	A (研究内容1・2)	17	畑野 美由紀 教諭 (江別・江別第一中)	平井 まどか 教諭 (石狩・樽川中)
	B (研究内容3)	17	二階堂 俊彰 教諭 (恵庭・恵明中)	吉村 やよい 教諭 (北広島・西の里中)
小学校	C (研究内容4)	16	大野 泰生 教諭 (恵庭・恵み野中)	阿部 敏恵 教諭 (千歳・北進小中)
	D (研究内容5)	32	逸見 麻里 教諭 (江別・中央小)	松本 圭正 教諭 (当別・西当別小)
ALT			北広島 ALT (ロバート クリストファ 先生)	

- * 二次研究協議会当日はレポート内容に基づき研究の深化を図る。
- * 討議の柱は司会者・役員・推進委員で協議して決める。
- * 分科会では各自、授業で使った教材、ゲーム、生徒の作品などをもちより、実際に交流したり、ゲームを行ったりするなど内容を工夫して、具体的な活動がわかる魅力的なものにする。
- * ALTはALTだけの分科会。1名のALTに司会進行（今年度は北広島のALT）をお願いしておく。

☆分科会は英語部会研究計画に基づく研究内容が、学年の実態に応じてさらに深まるように、今年度も学年別分科会を構成します。さらに討議が深まるように研究内容により、学年別分科会をグループAとBに分けます。小学校外国語活動と中学英語の連携をグループC、小学校外国語活動の指導方法の工夫をDとします。

(4) ワークショップ ※ 6人の先生方に日常の授業の実践を発表してもらう

ワークショップ授業者	ワークショップ内容	参加人数
照山 秀一 教頭 (石狩・聚富小)	教科書のリーディングから表現活動へ（導入～リーディング編） 教科書の導入から考えさせる音読で、outputへつなげる流れ 合理的な教科書のリーディングの指導の流れ output活動への橋渡しの第一歩目まで	40
		20
二階堂 俊彰 教諭 (恵庭・恵明中)	やさしく・楽しい表現活動ワークショップをやりましょう！ ～準備はあまりいりません、機械オンチ、アナログ人間歓迎します～ ①「日本文化を英語で」GAME ②「ほらふき英文日記からのスピーチ発表」	25
		21
今野 龍一 教諭 (当別・当別中)	(午前) 小中連携教育公開研に参加して、小中合同授業を参加して (午後) 中学校英語の学力向上の取り組み実践報告	12
		28

井上 無央 教諭 (恵庭・恵庭中)	Evony and Ivory を読み解いてみる 歌詞の世界に入ってみよう	13
		13
草野 友子 教諭 (恵庭・恵み野小)	小学校英語学習の教材紹介	14
		11
佐藤 ルリ子 教諭 (恵庭・松恵小)	ALT との Team Teaching	10
		16

- * 6人(中…3人、小…3人)の先生方に日常の授業の実践を発表してもらいます。
* ワークショップは午前1回、午後1回、同じ先生に実践発表をしていただきます。

分科会

《グループA》「つまずき解決のための学習支援や指導方法の工夫と生徒の意欲を高める評価、課題設定方法」

<研究内容1> つまずき解決のための学習支援、指導方法の工夫

- ・学習集団づくり、しつけ、学習訓練、基礎・基本的事項をどのように定着・発展させたか。
- ・つまずいたり、英語への関心・意欲が薄らいだ生徒にどんなアプローチが効果的か。

<研究内容2> 生徒の学習意欲が向上する適切な評価のあり方、課題設定方法

- ・観点別評価、絶対評価など、評価の考え方。単元や授業で行っている評価方法の日常的交流。
- ・指導と評価の一体化～生徒の学習意欲向上や指導方法の改善を目指すために、どのような評価や課題設定、宿題などが効果的であったか。

《グループB》「コミュニケーション能力の育成をめざす教材・教具や場面設定の工夫」

<研究内容3> コミュニケーション能力育成のための、教材・教具や場面設定の工夫、指導方法の工夫

- ・教材・教具の工夫～聞き取り問題に使ったテープ、自由英作文のためのワークシート、インタビュー、授業で使ったビデオなどの交流。
- ・コンピューター等を活用した指導の工夫～インターネット、遠隔交流授業、Eメール、視聴覚機器の活用などの交流。
- ・場面設定の工夫～実践的コミュニケーション能力を育成するための自然な場面設定とその活動の工夫の実践交流。
- ・T-Tの工夫～ALTとの実践、ディベート、ディスカッション、1対1の会話、日本人同士のT-T、教科の異なる教師とのT-Tなどの実践の交流。

《グループC》「小学校外国語活動と中学英語の連携」

<研究内容4> 小学校外国語活動の指導方法の工夫と中学校英語との連携

- ・小学校外国語活動から中学校英語へ 連携できること すべきこと
- ・小学校外国語活動・中学英語でおさえておくこと

《グループD》「小学校外国語活動の実践交流」

<研究内容5> 小学校外国語活動の指導方法の工夫

- ・小学校外国語活動の実践交流
- ・小学校外国語活動における課題と解決策の交流